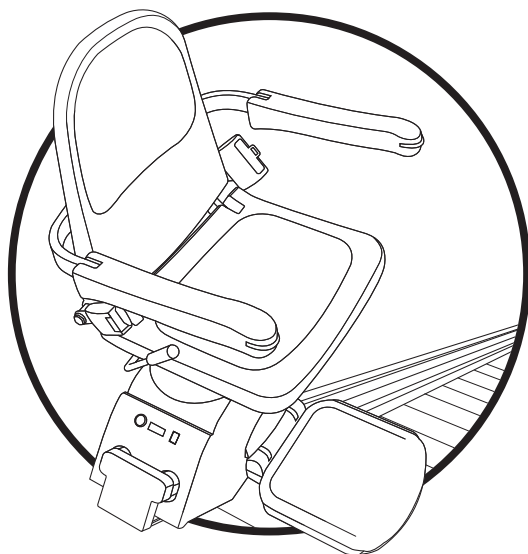


ステアリフトをご使用の前に、注意深く
説明をお読みください。



エーコンをお選びいただきまして、ありがとうございます。

ステアリフトは、長期にわたって信頼性の高い性能を提供しますのでご安心ください。さらに、自宅を十分に活用できます。

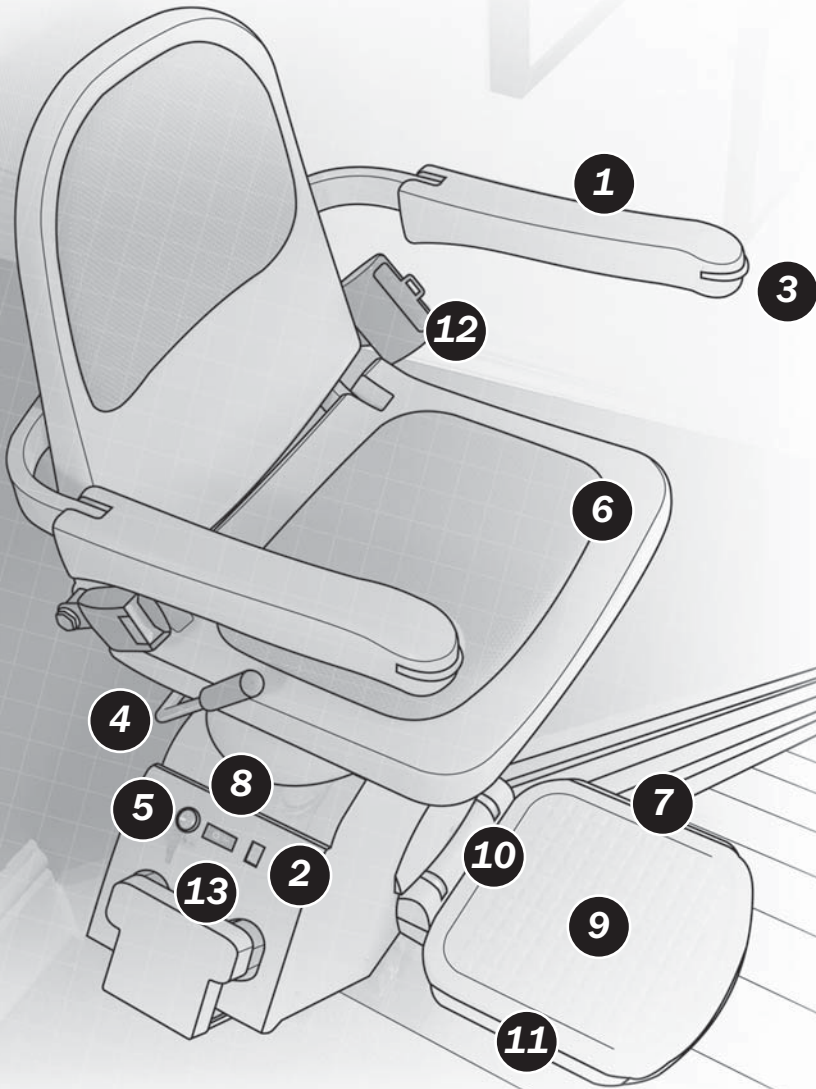
ステアリフトは、24カ月間メーカーの保証が適用され、保証には交換部品の費用が含まれます。

ただし、本機の誤用に起因する問題は保証が適用されません。

ステアリフトは、最高水準に合わせて熟練した技を使って設計・製造されています。安全で、故障知らずでご愛用いただけるように定期メンテナンスが必要です。

絶え間なく開発する方針に沿うに当たり、エーコン社は、予告なしに仕様を変更する権利を留保します。寸法はすべて概算値です。画像はすべて説明のためのみに表示されています。製品は多少異なる場合があります。

ステアリフト



日本語版

ステアリフト

エーコーン・ステアリフトは、家庭用に設計された電動階段昇降機です。正しくご利用になれば、長年にわたって安全で信頼性の高い性能を提供します。

ステアリフトは、1人用(体重127kg以下)に設計されています。

エーコーン・ステアリフトは、電圧を安全なレベルまで下げる変圧器を介して家庭用電源/壁コンセントから充電された内蔵バッテリーパックを電源にして動作します。つまり、感電の危険がなく、また万一停電の時にも昇降できることを意味しています。

- 1 折りたたみ肘掛
- 2 状態ディスプレイパネル
- 3 パドルコントロール
- 4 イス回転レバー
- 5 キースイッチ
- 6 折りたたみイス座面
- 7 安全センサー下降
- 8 バッテリー分離スイッチ
- 9 足置台滑り止め
- 10 折りたたみ足置台
- 11 安全センサー上昇
- 12 シートベルト
- 13 赤外線センサー

安全に関する一般注意事項

- ステアリフトを使用する前に、階段は誰も使っていないこと、階段には物や障害物がないことを確かめてください。
- 腕は肘掛にのせ、足は足置台の後ろのほうにのせて、イスに深く腰かけて楽にしてください。
- 慣性式シートベルトが装着されているので、しっかり締めてあることを確かめてください。



危険!ステアリフトは一度に1人を搬送するように設計されています。決して2人以上の搬送に使用しないでください。

危険!お子様がステアリフトで遊ばないようにしてください。お子様が使用の際は、常にお子様から目を離さないでください。お子様がいじる危険がある場合、安全のために、ステアリフトのスイッチを切り、キーを外しておくことをお勧めします。



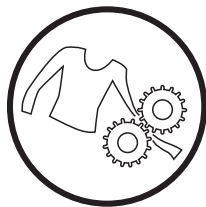
ご家族や来客がステアリフトを使用中であることを確かめ、作動時の危険に気付かせてください。

ステアリフトを使用する前にベットは安全なところにいることを確かめてください。



危険!ステアリフトの機械装置に引っ掛かるような物が衣類についていないことを確かめてください。さもなければ、怪我や装置の破損の原因になることがあります。ステアリフトを使用する前に、常に衣類はレールやキャリッジから離れていることを確かめてください。

注意!ステアリフトのレールに小物が落ち、レールを滑り落ちてステアリフトの機械装置の中に入る可能性があります。異物が装置にはさまったのではないと思われる場合は、再度使用する前にイーコーン販売代理人にご連絡ください。



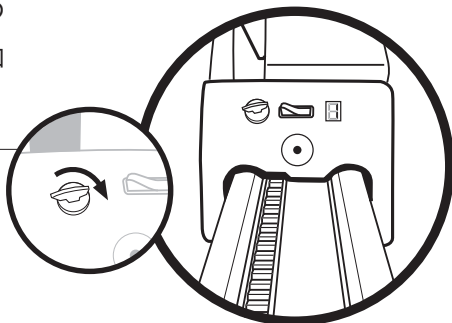
警告!ステアリフトシステムからAC電源を外す場合は、電源をオフにし、変圧器を壁ソケット/コンセントから抜いてください。バッテリーの放電を防ぐために、キャリッジからのバッテリー分離(293ページの8番)スイッチを切ってください。

取り付け技師の実演を見ていない場合は、ステアリフトを使用しないでください。

ステアリフトの操作

キースイッチ

キースイッチはキャリッジ カバーの上にあります。本機を操作する場合、キーを差し込み、右に回して(時計回り)ください。



キースイッチの近くのディスプレイパネルは、「A1」を表示します。「A1」が表示されていない場合、305-308ページの「デジタル ディスプレイコード」を調べてください。

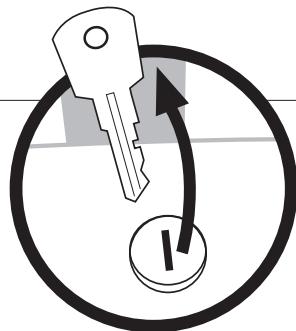


キーを左に回したり、抜いたりすると、ディスプレイ パネルは「E9」を表示し、ステアリフトは作動しません。



キーは、無断使用を防止するために外すこともできます。

これは充電に影響を与えません。



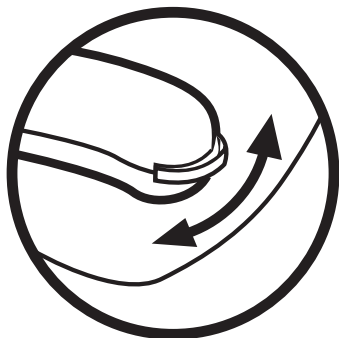
ステアリフトの操作

パドル・コントロール

パドル・コントロールはイスの肘掛にあります。本機を操作する場合、パドルを押し、走行方向でそのままの状態にしてください。

コマンドを受け取ったことを知らせるブザー音が聞こえます。

本機は、パドルが押された状態の間だけ作動し、レールの終端に達したとき、あるいはパドルを放すと自動停止します。



！パドルを押した状態でブザー音が聞こえない場合、表示コードをチェックし、305-308ページのデジタルディスプレイコードを参照してください。

リモコン

本機はリモコン ハンドセットを使用して操作することもできます。ハンドセットには2つのボタンがあり、ハンドセットの種類により、赤色と青色または上昇と下降です。

本機を上にする場合は、赤色(または上昇)ボタンを押したままにしてください。本機を下にする場合は、緑(または下降)ボタンを押したままにしてください。本機はレールの終端部で自動停止、またはボタンを放すと停止します。

注意:パドル コントロールは、常にリモコンを無効にします。



*リモート ハンドセットは表示されたものと異なる場合があります。

ステアリフトの操作

本機は、肘掛、シートパッドまたは足置台を折りたたんだ状態で動作します。イスが回転している場合(または安全アームが上がったままの状態)は作動しません。これは、ディスプレイパネル上の「E5」で表示されます。

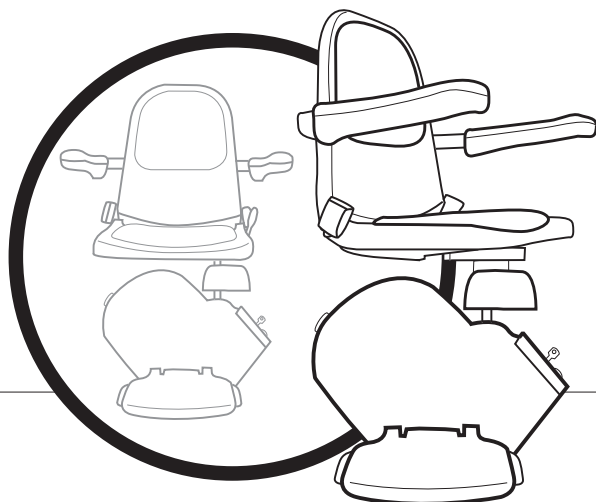


外部ソースからの時折の干渉によってリフトが停止する場合があります。これはよくあることで、不測の動作を防ぐように設計されたものです。リモコンでは、ボタンを放してからまた押す必要があります。

リモコン ハンドセットのバッテリーは、6カ月ごとに交換することをお勧めします。

回転イス

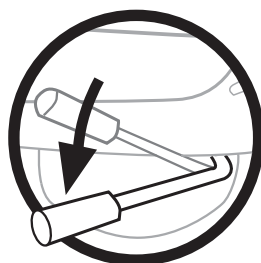
レールの上端に到達すると、本機は自動停止します。ここでイスを回転できるので、乗り降りが楽です。



ステアリフトの操作

イスを回転させるには、シートパッドの側面のロッキングレバーを押し下げたままにしてください。これでイスを回転させて階段の乗り場の方に向けられます。イスは、走行位置から45度または90度で固定します。

乗り降りの前に、イスは決まった位置に固定されていることを確認してください。



本機は、イスが走行位置に回転されるまで動作しません。そうしないと、ディスプレイパネル上に「E5」が表示されます。

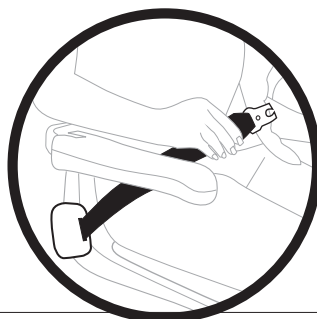


安全上の注意:足置台は回転しなく、イスだけが階段の一番上で回転します。

シートベルト

シートベルトを締めるには、ベルトを取り出し、留め金をバックルに差し込んでください。カチッという音がはっきり聞こえたら、ロックがきちんとかかったことを示します。

シートベルトをはずすには、ベルトを片手で持ち、バックルの解除ボタンを押してください。留め金は自動的にはずれ、ベルトを引き込めることができます。



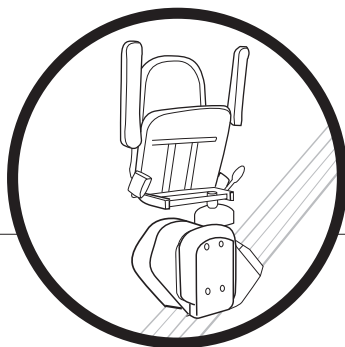
引き込める間、ベルトを手に持っていることが大切です。さもないと、ベルトが速く引き込まれ、ベルトの「むちを打つような急な動き」を生じ、怪我の原因になることがあります。

ステアリフトの操作

折りたたみイス/足置台

イス、肘掛および足置台は、使用していないときは折りたたむことができ、階段のアクセスがよくなり、廊下のスペースを効率的に使用できます。

リフトはまだリモコン ハンドセットを使用して操作することができます。

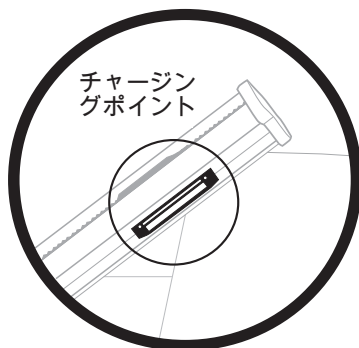


駐機および充電

使用していないときは、本機をレールの正しい位置に置いておくことがきわめて重要です。これは、どの種類のレールを取り付けてあるかによって左右されます。

標準レールでは、正しい位置は、本機が自動停止する一番上か一番下です。これらの位置では、本機は、内部バッテリーの充電を可能にする電源/変圧器から電力供給を受けます。

リフトは、チャージング ポイントに到達したことを示す「ブザー音」を1回鳴らします。



電源の電力供給/変圧器は、永続的に接続され、スイッチを入れたままにしておきます。

ステアリフトの操作

電源の切断

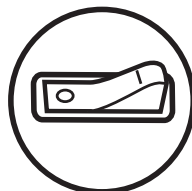
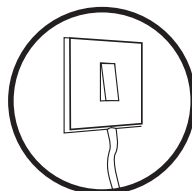


メーカーの保証が適用されないバッテリーの故障を避けるために、次の手順に従ってください。

休暇などで本機が長い間使用されない場合、電源から外してください。

電源をオフにしてください。変圧器を壁コンセントから外してください。(本機は絶え間ない「ブザー音」を鳴らしますが、充電されていないことの警告です。)

キャリッジのバッテリー分離をオフにしてください。(キーおよびキャリッジのディスプレイ パネルの横にあります。)



日常使用中は本機の電源を切らないでください。これは、スターリフトのバッテリーの充電を妨げます。

リフトが動作しなくなります。

思いもよらない事態で問題が発生した場合、表示された障害コードのメモを取り、指定販売店に連絡して援助を求めてください。

販売店スタンプ

安全機能

ステアリフトは、標準として様々な安全機能が付いています。

- **キャリッジの安全パッド、上部と下部**
レール上の障害物に接触すると本機を停止させます。
- **足置台の安全エッジ、上部と下部**
階段の障害物に接触すると本機を停止させます。
- **回転イスのスイッチ**
イスの回転時、ステアリフトが突然に動くのを防ぎます。
- **ファイナルリミットスイッチ**
過走行を防ぎます。
- **ガバナーおよびセーフティギア**
制御されていない下降を防ぎます。
- **充電無し警告**
可聴警告音

安全装置が1つ以上作動している場合、ディスプレイ パネルに適切なコードが表示されます。これらのコードは、必要な、適切な処置とともに、305-308ページのデジタルディスプレイ コードにあります。

ガバナー

リフトには安全装置(OSG)が装備され、機械の故障やオーバースピードの場合にリフトをレールに固定します。過度の衝撃や振動によりOSGが誤って作動し、ディスプレイ パネルに「F7」と表示される場合、リフトを手で回してリセットできます。



安全機能

手回し



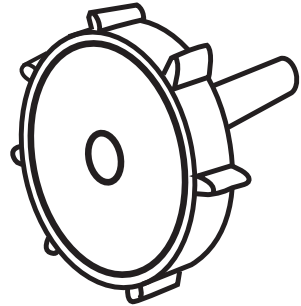
リフトを手回しする場合、以下に注意してください。
警告!手回しする場合、常に可能性のある障害物がないか確かめてください。

バッテリー分離スイッチを切ってください。

ブランキン ググロメットを外し、ハンドルをモーター スピンドルに入れてください。

時計方向にホイールを回し、リフトがレールを約1インチ上方へ移動するようにしてください。

ホイールを外し、バッテリー分離スイッチを入れてください。



デジタル ディスプレイ パネルが「E7」から「A1」に変わったことを確認してください。まだ「E7」を表示している場合、前述の手順を繰り返してください。



注意'ホイールを所定の位置に付けたままでリフトを動かさないでください。大怪我や重大な損傷の原因になることがあります。障害コード「F7」を表示する場合、リフトを反時計回りに回さないでください。OSGを損傷します。



不確かな場合、指定エーコーン販売代理人に連絡を取り、助言を求めてください。

エーコーン・ステアリフト・ユーザー・マニュアル

お手入れとメンテナンス

リモコン

前述のとおり、外部干渉によりリモコンハンドセット*の設定が失われることがあります。それが発生した場合、キャリッジをレールの一番下に送ってリモコンをリセットできます。次に、イスを回転させてデジタルディスプレイが「E5」を表示するようにします。

次に(たとえステアリフトがそれ以上動かない場合でも)肘掛のパドルを「下降」方向に押し、同時にリモコンの赤色(または上昇)ボタンを約5秒間押ししてください。

イスが元の正しい位置に戻ると、リモコンハンドセットは正しく設定されます。

赤外線リモコンは、不可視光源を使用して機能します。この自然発生の光源は、所定の種類の低エネルギーの電球からも放出されます。そのような電球がリモコンとの干渉を引き起こしていることが判明した場合、標準のものに交換することをお勧めします。



*リモートハンドセットは表示されたものと異なる場合があります。

レール

レールは、毎週掃除することをお勧めします。乾いた布で掃除し、シンプルな家庭用艶出し剤を使用できます。いかなる場合でも湿った布や研磨剤入り洗浄剤を使用しないでください。レールを定期的に掃除しないと、ほこりの蓄積の原因となり、黒い跡を残し、場合によっては、金属の削りくずに似た残留物を残します。

レールに取り付けてある鋼歯付きラックも定期的に掃除機で掃除することをお勧めします。

お手入れとメンテナンス

安全エッジ

ステアリフトが動かなくなった場合(「E1」、「E2」、「E3」または「E4」を表示)、安全エッジの1つが引っかけた可能性があります。これは、該当する安全エッジを軽く叩くだけで解消できます。それでも問題が是正されない場合、イーコーン指定販売代理人に連絡し、支援を求めてください。

スリープモード

ステアリフトがチャージングポイントに駐機されてない場合、ステアリフトは、約30秒「ブザー音」を連続的に鳴らしてから「スリープモード」に入ります。

使用者は、指向性またはリモコン ハンドセットを使用していつでもステアリフトを「目覚めさせる」ことができます。目覚めたら、ステアリフトは通常どおりチャージングポイントに駐機してください。

リセット

ステアリフトの操作盤をリセットする必要がある場合もあります。電源をオフにし、30秒そのままにしてからまたオンにします。これにより、ディスプレイパネルの障害コードがリセットされます。



デジタル ディスプレイ コード

充電コード

リフトは通常どおり動作します

1

C1

正常 - バッテリー充電中
充電器は接続され、正常に動作中

- ・リフトは正常に動作中

C4

正常 - バッテリーはフル充電されています
充電器は接続されていますが充電されていません - バッテリーは最大充電容量の状態です。

- ・リフトは正常に動作中

C5

障害 - バッテリーの障害
充電器は接続されていますが充電されていません - バッテリーが見つからないか、故障しています

- ・エイコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。

標準動作コード

リフトは通常どおり動作します

2

■

正常 - 電源を切る/スリープモード
表示無しリフトは、電力を受信していないか、スリープモードになっています。

- ・電源スイッチがオン位置にあることを確認してください。
- ・指向性パドルを起動してステアリフトを「スリープ」モードから目覚めさせてください。

A1))

正常 - 充電なし
リフトはブザー音を鳴らします
リフトは、チャージングポイントではない場所に駐機されており、充電されていません。

- ・指向性パドルを起動してステアリフトをチャージングポイントまで動かしてください。
- ・電源はオフになっていないことを確認してください。

A2

正常 - リフト上昇中
リフトは作動中で、上方に動いています。
肘掛のトグルスイッチが作動されました。

- ・リフトは正常に動作中

A3

正常 - リフトは下方に移動中
リフトは作動中で、下方に動いています。
肘掛のトグルスイッチが作動されました。

- ・リフトは正常に動作中

デジタル ディスプレイ コード

2

標準動作コード リフトは通常どおり動作します

正常 - リフトは上方へ移動中(リモート)
リフトは作動中で、上方に動いています。リモコンが作動されました。

- ・ リフトは正常に動作中

正常 - リフトは下方へ移動中(リモート)
リフトは作動中で、下方に動いています。リモコンが作動されました。

- ・ リフトは正常に動作中

3

動作エラーコード リフトが動作しません

正常 - 安全エッジ作動
足置台上の安全エッジが作動されました

- ・ 障害物がないか足置台の上部安全エッジを点検してください。

正常 - 安全エッジ作動
足置台の下部安全エッジが作動されました

- ・ 障害物がないか足置台の下部安全エッジを点検してください。

正常 - 安全エッジ作動
キャリッジの上部安全エッジが作動されました

- ・ 障害物がないかキャリッジの上部安全エッジを点検してください。

正常 - 安全エッジ作動
キャリッジの下部安全エッジが作動されました

- ・ 障害物がないかキャリッジの下部安全エッジを点検してください。

正常 - イスが決まった場所がありません
ステアリフトのイスが乗る位置がありません

- ・ イスに乗る位置に戻す

正常 - バッテリーの残量不足
バッテリーは充電が必要です

- ・ 指向性トグルスイッチを作動し、ステアリフトをチャージングポイントまで動かしてください。

正常 - キースイッチオフ
キースイッチはオフ位置にあります

- ・ キーが入れてあり、オン位置になっていることを確認してください。

デジタル ディスプレイ コード



注意:前の動作「エラー」が2つ以上一緒に動作している場合(例:イスが決まった位置にないことおよびキースイッチがオフ位置にあること)、次のハードウェア障害コードの1つが表示される可能性があります。

ハードウェア障害コード リフトが動作しません

4

H1

正常 - 複数の動作エラー
2つ以上のエラー発生

- 第3項の障害が2つ以上ないが確認し、可能であれば修正してください。

H2

正常 - 複数の動作エラー
2つ以上のエラー発生

- 確認し、修正後、別のコードが表示される場合、第3項を参照してください。

H3

正常 - 複数の動作エラー
2つ以上のエラー発生

- 解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。

H4

障害 - 安全装置の障害
2つ以上のエラーが発生し、安全装置の障害の原因となった

- エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。

致命的なエラーコード リフトが動作しません

5

F1

障害 - リレーの障害

- ステアリフトをリセットしてください(30秒電源オフ)
- 解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。

致命的なエラーコード次ページに続く

デジタル ディスプレイ コード

5

致命的なエラーコード

リフトが動作しません

	障害 - ブレーキの障害	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトをリセットしてください (30秒電源オフ)ステアリフトをチャージングポイントまで動かし、1時間充電してください。解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。
	障害 - モーターの障害	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトをリセットしてください (30秒電源オフ)解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。
	障害 - モーターの過電流	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトをリセットしてください (30秒電源オフ)解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。
	障害 - バッテリーの障害	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトを下にしてチャージングポイントまで動かし、充電してください。
	障害 - ファイナル リミット オーバーラン	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトを上または下に手で回してください(「手で回す」を参照)解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。
	障害 - OSGスイッチ	<ul style="list-style-type: none">リフトを上にして手で回し、OSGをリセットしてください(「手で回す」を参照)
	障害 - システムのロックアウト	<ul style="list-style-type: none">ステアリフトをリセットしてください (30秒電源オフ)解決されない場合、エーコーン指定販売店に連絡して支援を求めてください。

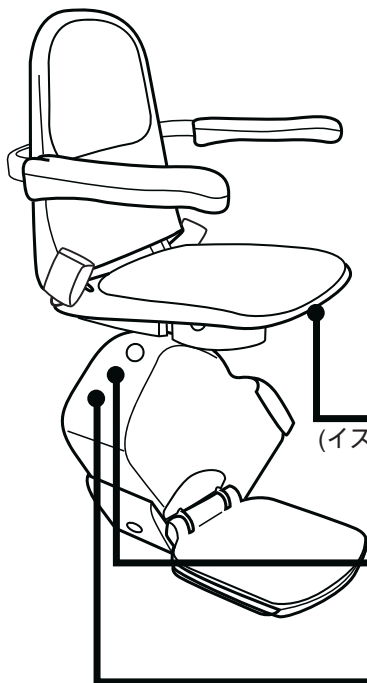
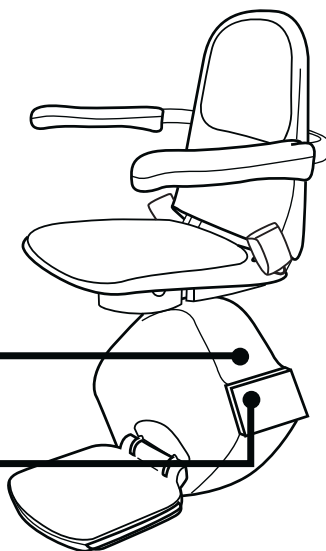
ラベル

SUPERGLIDE 120
Acorn Stairlifts BD18 2AX

SERIAL NUMBER

YEAR OF MANUFACTURE CE

OFF  ON



HAND WINDING WHEEL
DO NOT USE UNLESS DIRECTED BY SERVICE ENGINEER!

INSTRUCTIONS

1. Turn off battery isolation switch
2. Remove cover from access hole
3. Insert this hand winding wheel
4. Wind in desired direction keeping Stairlift under constant surveillance
5. Turn on battery isolation switch and replace cover

WARNING! The lift will not work if wound beyond its normal stopping position.

(イスの下の住所ラベル)

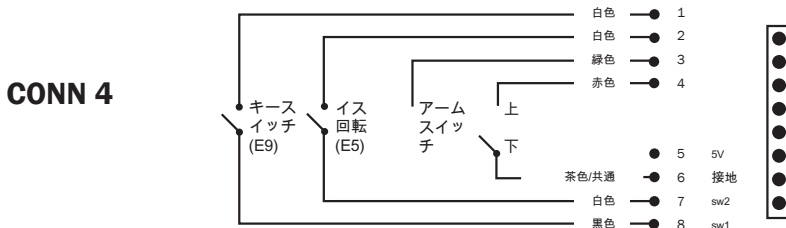
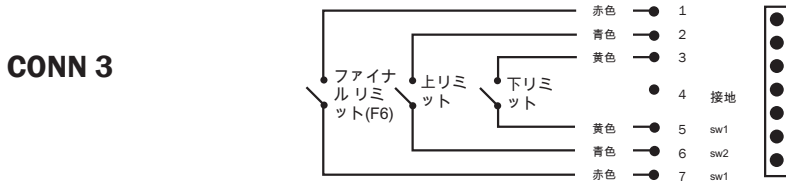
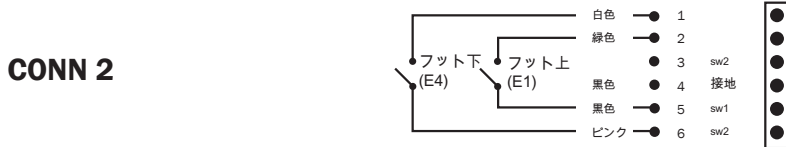
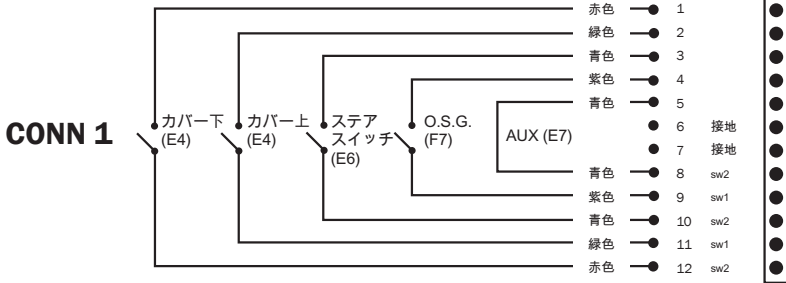
Manufactured By Acorn Stairlifts
Telecom House
Millennium Business Park
Station Road, Steeton
England BD20 6RB

DOWN  **UP** **HAND WINDING**
See instructions on wheel

WARNING
The safe working load is **one** person only at a maximum weight of **127 kgs**

配線図

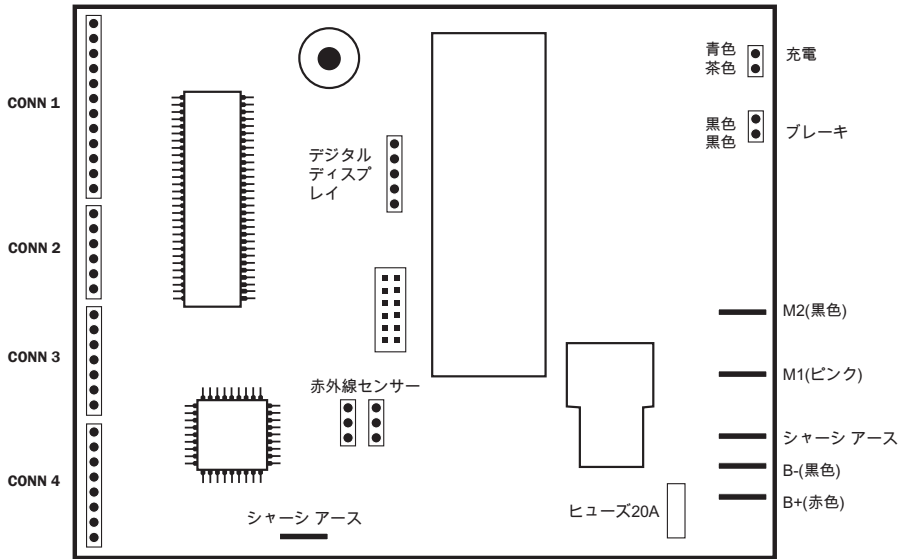
低電圧配線 操作盤T502



日本語版

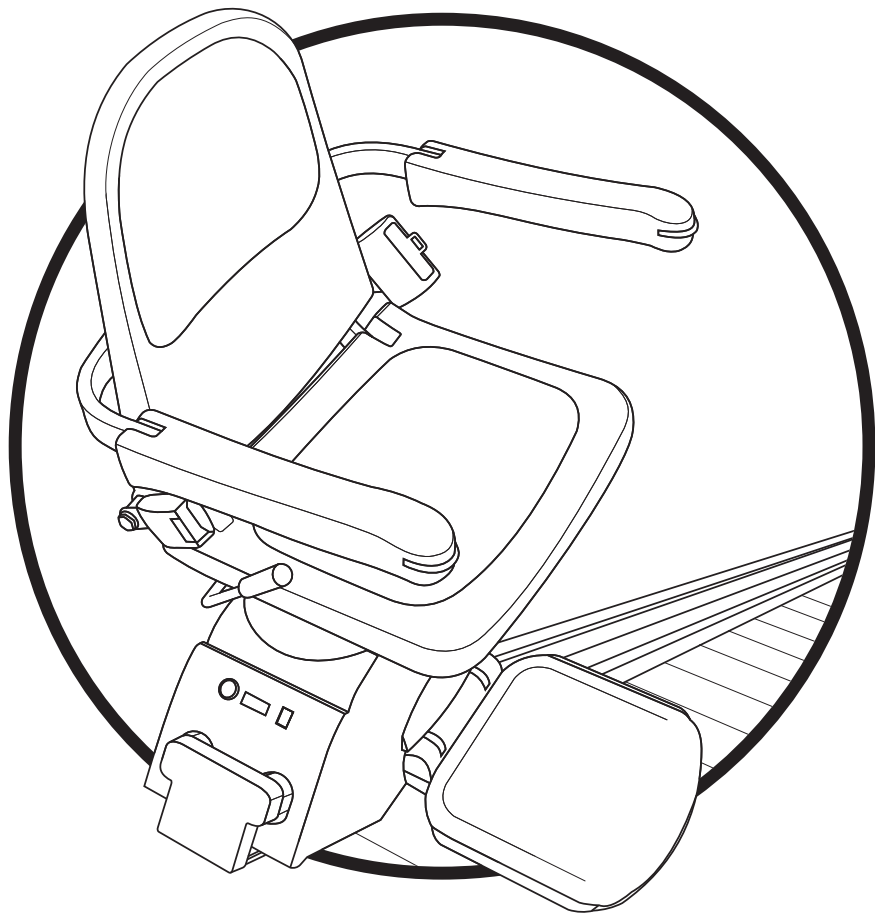
配線図

低電圧配線 操作盤T502



ACORN

エーコン・ステアリフト



日本語版



エーコン社は、責任あるリサイクルを推進します。
ステアリフトをご自分で処分しようとししないでください。



